



## 皮膚病理倶楽部のご紹介

皮膚病理倶楽部とは

皮膚病理倶楽部(Dermatopathology Club)とは、インターネットを利用した「皮膚病理に関心のある医療関係者の集う皮膚病理コミュニティ」です。皮膚病理倶楽部会員のみならずと共に皮膚病理に関する様々な情報を集め、参加者が皮膚病理を楽しみながら勉強し、その成果から皮膚病理や皮膚病理診断への理解と関心を広めることを目的としています。(入会金・年会費無料)



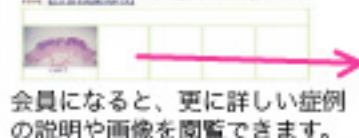
では、どんな企画があるのか、ちょっと見てみましょう。会員になるとお得なことが沢山です。

皮膚病理図鑑・・・毎週水曜更新

疾患の様々なバリエーションを集めるために企画した参加型ページです。1週間に1疾患ずつ、当研究所で集めた様々なバリエーションを持った症例をご紹介します。

※JPEG画像での企画です。

会員になると、更に詳しい症例の説明や画像を閲覧できます。



ブログ・・・毎週火・木曜更新

札幌皮膚病理研究所が毎日の診断業務の中で疑問に思ったことを書き留めています。



会員はブログを自由に閲覧できます。また、興味のある内容へコメントしていただくこともできます。

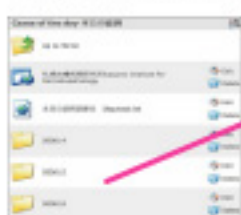
本日の症例・・・毎日更新

日々出会う症例のうち典型例を中心に、そして興味深い症例もご紹介していくコーナーです。

会員はバーチャルスライドや症例解説を自由に閲覧できます。

Virtual slides box・・・毎日更新

「本日の症例」で扱った症例の保管庫で、疾患毎にフォルダ分けされています。



新しい症例が日々増えていきます。

これらの企画が入会金・年会費無料で楽しめます。とても役立つ皮膚病理倶楽部、入会は↓こちらからどうぞ

<http://www.sapporo-dermpath.com/dermpath-club/dermpathclub-top.html>

## セミナー情報

・第15回札幌皮膚病理セミナー(於:札幌、2008.9.14-15開催)

「臨床皮膚科に役立つ皮膚病理学 新しい発見とアイデア」  
(主催: NPO法人 皮膚病理発展推進機構)

「皮膚癌の早期診断と早期治療」や「臨床診断を間違いやすい皮膚疾患」など、興味深い情報が満載!

講師: 木村鉄宣(札幌皮膚病理研究所 所長、NPO法人 皮膚病理発展推進機構 理事長)

コメンテーター: 福本隆也(奈良県立医科大学皮膚科学教室)

日程: 14日・北海道大学学術交流会館 小講堂(札幌市北区北8条西5丁目)

15日・北海道大学学術交流会館 第一会議室(札幌市北区北8条西5丁目)

参加費: NPO法人 皮膚病理発展推進機構 正会員・・・1万円

NPO法人 皮膚病理発展推進機構 賛助会員・・・2万円

一般・・・3万円

定員: 100名

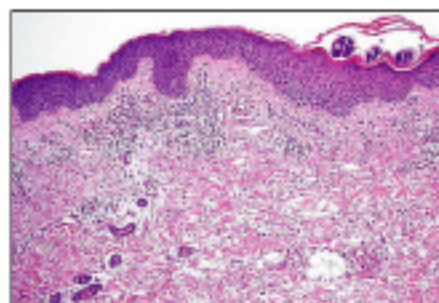
この他にもセミナーを開催していきます。どうぞご参加下さい。

・第1回 皮膚病理講座 診断編「皮膚病理診断への第一歩」(於:東京、2008.11.23-24開催)

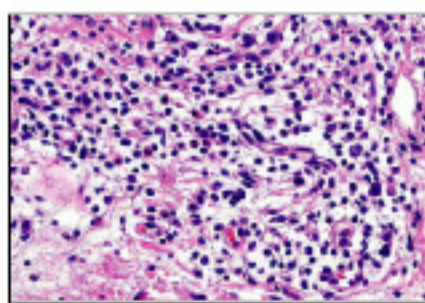
詳しいお申し込み方法・新着情報はホームページ ([www.sapporo-dermpath.com](http://www.sapporo-dermpath.com)) をご覧下さい。

## 今月の症例

94才、女性 生検部位：右上腕内側  
臨床診断：中毒疹？ 病理組織診断：Scabies



真皮上層から中層にかけて炎症性細胞浸潤がある。炎症細胞は血管周囲性および膠原線維間に浸潤している。



浸潤している炎症細胞はリンパ球主体であるが、多数の好酸球も目立つ。



角層内に疥癬虫の虫体がある。



## 新職員紹介

この8月より古賀佳織（こが かおり）医師と山口有里（やまぐち ゆり）が、研究所の正式職員となりました。



古賀 佳織 医師

福岡大学皮膚科より参りました古賀です。昨年4月から研修を開始し、本年8月より職員として採用して頂きました。正確でお役に立てる病理報告書を作成できるよう、努力したいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



山口 有里  
(臨床検査技師)

はじめまして、山口有里と申します。昨年冬に名古屋から引越して参りました。初めての冬・春・夏と、とても季節感のある札幌での生活を楽しまれています。名古屋では、総合病院などで主に生理機能検査に従事していました。研究所での仕事内容は初めての事ばかりですが、報告書をご覧になる皆様に安心していただける様、正確な報告書作りに努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 学術業績・学会発表・最近の活動

● 第24回日本皮膚悪性腫瘍学会 2008.7.4-5

- 「右顔部に生じた、囊腫様構築を形成したアポクリンあるいはエクリン腺腫瘍」  
発表者：松島智慧、清水秀樹、山下純史、廣本敦子、皿山泰子、出射由香、清水良輔、古賀佳織、木村鉄宣
- 「頭部の皮膚腫瘍」発表者：柳原茂人、加茂理英、曾和順子、石井正光、大澤政彦、若狭研一、木村鉄宣
- 「右手背の腫瘍」発表者：古賀佳織、木村鉄宣
- 「肘頭部の皮膚腫瘍」発表者：福本隆也・木村鉄宣  
(以上敬称略)

● 7th Prof. Mihm's Dermatopathology in Morioka 2008.8.9

「A 5 month-old boy with an erythematous plaque on the wrist」

発表者：Keigo Ito, Tetsunori Kimura

## 今後の活動

第15回札幌皮膚病理セミナー（開催地：札幌）

「臨床皮膚科に役立つ皮膚病理学  
新しい発見とアイデア」

主催：NPO法人皮膚病理発展推進機構

共催：札幌皮膚病理研究所

## What's new 研究所

高野・田中の誕生日をお祝いしました。



逆光で画面は暗めですが、雰囲気はとても明るいです。



研究所では夏生まれの事務職員が多いです。



誕生日にはやっぱりお花です。勿論このあとケーキも食べました。

札幌皮膚病理研究所

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842

e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: http://www.sapporo-dermpath.com 編集担当：和田 ひろみ